

1 歳時記

京都市教育委員会より
感謝状授与

—京都市立鳴滝総合支援学校
実習生受け入れ—



感謝状を手に
(左：理事長 右：鳴滝総合支援学校 古屋先生)

千春会では、本年度も引き続き京都市立鳴滝総合支援学校から、就労に向けての実習生を受け入れています。

京都市教育委員会より、受け入れに対する感謝状が菊地理事長に手渡され、「千春会」と受け入れ施設である「介護老人保健施設 春風」への授与となりました。

知的障害を持つ実習生は、数回の実習期間を経て、卒業後は当法人の職員として入職し、多くの職員と共に生き活きと仕事に励んでいます。

千春会では、障害を持つ方も多数入職されており、病院や各施設で長年勤務していただいております。

…地元のみなさんとともに



2 歳時記

530(ゴミゼロ)運動に参加

今年も長岡京市が推奨する530(ゴミゼロ)運動に参加しました。

当日は、豪雨の悪天候でしたが参加時間には雨も止み、例年に増して多くの職員が参加し、千春会病院付近を中心に駅前など周辺の美化に努めました。

長岡京市の「美しい街づくりへの取り組み」に対する協力はもとより、日々の清掃もしっかり継続してまいります。



参加する法人職員

3 歳時記

優良防火管理
個人表彰を受けました

優良な防火管理者として、乙訓防火・危険物安全協会より西田経理部長が表彰されました。

日頃から、千春会病院をはじめ、全施設で消防訓練を実施し、継続努力してきた実績での表彰でした。千春会では、万一の火災に備え、どの施設も基準以上のスプリンクラーを設置し、防火に努めております。



表彰状を受ける西田部長

紫陽花の清々しい「青」に、夏の暑さも忘れる 編集後記

今夏の千春会は、新任ドクターの着任や新規施設オープン、「サービス付き高齢者住宅」の工事進行など、夏の熱さをしのぐ活気にあふれています。紫陽花は、小さな一つ一つの花が寄り添うことで輝く花。多くの事業が稼働する千春会も、法人職員一人ひとりの素晴らしい集結し、皆さまの心に、地域に、広く貢献の花を咲かせてまいります。(弘) 表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院
千春会病院
〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615

せんしゅん



ISO9001:2008認証取得
日本医療機能評価(Ver.6)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
子守勝手社のおじさい(長岡京市粟生)

理念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

介護複合施設 東向日 開設にあたり



企画運営部長 岡田 芳明

「複合施設」ならではのサービス提供

夏を目前に、千春会では、いよいよ新しい施設の開設が近づいてきました。

7月10日竣工予定の「介護複合施設 東向日（向日市寺戸町）」は、完成に向けた工事を進めており、行政調整と共に、内覧会に向けても、様々な準備を進めております。

「介護複合施設 東向日」は、向日市で初めてとなる認知症対応型デイサービス「**デイサービスセンター花車（定員 24 名）**」をはじめ、ニーズの高いショートステイ「**ショートステイ東向日（ユニット型 20 床）**」と一般型のデイサービス「**デイサービスセンター東向日（定員 40 名）**」の3事業所が一つの建物の中に存在する、文字どおり複合施設となります。

ショートステイ、デイサービス（認知症対応型・一般型）ともに日曜、祝日を問わずご利用いただけますので、ご家族様の介護負担の軽減に、より一層お役立ていただけるものと考えております。

このような複合施設としましたのは、通い慣れた施設で「今日はデイサービス、明日はショートステイ」

といった具合に、利用される方の状況に応じた適切な対応ができると考えたからです。

さらに住宅街の中に溶け込んだ立地を活かして、施設内には近隣の方々をはじめ、様々な方にご利用いただける「地域交流スペース」を設けました。

また、施設の南側窓からは、緑の美しい田植えの頃、黄金色の稲穂と、街中にありながら季節の移ろいを感じていただけるものと思います。

自然を感じるだけでなく、環境への配慮としまして、屋上緑化庭園はもちろん、法人初の電気自動車も配置いたします。

開設にあたり、職員全員が心を一つに法人理念である「良質な介護の提供」を目指し、ご利用の方々やご家族様を支援していくことで、「介護複合施設 東向日」が地域になくてはならない施設となるよう、誠心誠意、努力してまいります。

千春会の新たな施設「介護複合施設 東向日」をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

京都府下 初の新築！（平成 24 年 冬） サービス付き高齢者住宅（賃貸住宅 17 戸）開設予定

パティナー 一文橋（向日市上植野町） デイサービス・24時間巡回型 訪問介護センター併設予定

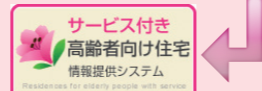
平成 24 年 冬の開設を予定する「サービス付き高齢者住宅『パティナー 一文橋』（賃貸住宅 17 戸）」は、千春会でも初めての運営となる、ご高齢の方に適した安心の設備とサービスを備えた住宅です。

『パティナー 一文橋』には、「デイサービス」「24時間巡回型 訪問介護センター」を併設予定です。また、他法人や、当法人グループ等の外部サービスを付加する事も可能です。

皆さまがいつまでも安心して暮らしていただけるよう「医療と介護」の連携を密にした、充実の「住まい」を提供してまいります。

家賃、住宅構造、サービス内容などの詳細をお知りになりたい方は？

このバナーが目印です。



「国土交通省」ホームページから「住宅・建築」を選択、「サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システム」で検索できます。

サービス付き高齢者住宅とは…

高齢者の方々が安心して住まう事の出来る賃貸等の「住まい」です

高齢者にやさしい、バリアフリー構造や設備を整え、ケアの専門家による見守りのサービス等を含む、多様な介護・医療サービスが受けられる安心の住宅です。

一文橋 ニュース

東向日 ニュース

いよいよ開設間近！

介護複合施設 東向日

向日市 初！ 認知症対応型 デイサービス 併設



完成間近のショートステイ居室

日曜・祝日 営業のデイサービス！

ショートステイはもちろんのこと、デイサービス（一般型・認知症対応型）も日曜、祝日 営業いたします。

デイサービスセンター花車（認知症対応型デイサービス）

- 定員 24 名
- 介護予防対応

認知症により、ご家族様が「困っておられる事」「悩んでおられる事」を、相談員や介護職員はじめとする多職種が関わり、個別的なプログラム等を実施する事で、ご本人様やご家族様が、未長く穏やかに過ごしていただけるよう、共にお手伝いをさせていただきます。

デイサービスセンター東向日（一般型デイサービス）

- 定員 40 名
- 介護予防対応

食事や排泄、衣類の着脱などの日常生活訓練を行う事で、在宅生活が継続できるよう、身体機能の維持・向上を目指します。看護師やセラピストはじめ、多職種がかかわりながら「機能訓練」を重視していきます。

ショートステイ東向日（短期入所生活介護）

- 定員 20 名
- 介護予防対応
- 全室個室（トイレ、洗面所、TV付）

短期入所を利用される事で、ご家族様の外出時（冠婚葬祭、ご旅行など）や介護をされているご家族様の負担軽減にもお役立ていただけます。



デイサービス浴室



急ピッチで最終工事が進む「介護複合施設 東向日」

千春会 介護複合施設 東向日

〒617-0002 京都府向日市寺戸町北前田 29-1

概要

- 1F 一般型デイサービス
- 2F 短期入所生活介護（ショートステイ）
- 3F 認知症対応型デイサービス
- 屋上 緑化庭園

利用に関するお問い合わせ

千春会 介護複合施設 東向日開設準備室
担当：北・岡田

☎ 075-924-5120 (受付時間)
FAX 075-931-7003 (月～金 9時～17時)

<新任のご挨拶>

2012年7月1日から勤務をさせて頂くことになりました、高垣伸匡と申します。

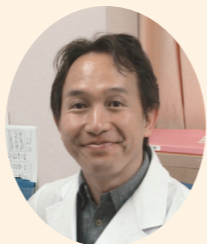
私は平成9年に京都府立医科大学を卒業し、消化器内科を専門として、上下部の内視鏡の仕事を中心に行ってきました。今後はこのような経験を活かし、千春会病院で内視鏡検査が一層盛んになるよう尽力してまいりたいと存じます。

この数年は「KM-CART」という腹水の治療に取り組み、約70人の患者様に約160回の治療を行ってきました。これは透析の設備を使わずに腹水を大量に濾過・濃縮し、末梢点滴ができるようにする治療で、安全で大量腹水には非常に効果があります。千春会病院のように交通の便やフットワークが良いことは、この治療には最適だと感じています。

病院全体で、腹水に悩む方々の力になれるよう、皆様と連携を持つ事ができればと存じます。

また、一般内科医として10年来「EBM(根拠に基づいた医療)」を学び、教育活動を続けてきました。ご興味の方はぜひご連絡ください。

新任内科医師として、皆様にご迷惑をおかけすることも多いと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



内科：高垣 伸匡

<プロフィール>

<略歴>

平成9年 京都府立医科大学 卒業
平成12年 大阪鉄道病院
平成17年 京都府立医科大学 大学院卒業
第二岡本総合病院
平成19年 日本パテテスト病院

<資格>

医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本内視鏡学会専門医

<専門>

消化器内科・総合内科

たかかぎ のぶあき

TOPIX

第47回 京都病院学会

6月10日

日々の成果を発表

今年も「京都病院学会」が開催され、千春会からは12演題を発表いたしました。

発表にあたり、理事長、院長、医師、コメディカル、事務担当等が関わりながら、何度も内容の精査を行い、さらに予演会で充分な準備と検討がなされ、学会当日を迎えました。

栄養サポートチームや在宅支援、終末期医療などが注目される中、医療部門では糸井副院長が「千春会病院におけるNST活動と栄養サポートチーム加算」を発表。放射線科はガンの温熱療法「ハイパーサーミア治療」に関して、さらに看護部は外来、病棟、透析、訪問看護それぞれから発表。リハビリテーション科、栄養科、地域連携室、管理部なども各部署が取り組んできた成果を発表しました。



質疑応答中の棚野医師



演者と医師団、サポーターたち

今年の事務部門では「運転・車両管理について」を演題として、病院・介護施設で増加する法人車両(現在49台)を効果的に管理することで、事故を減少させ、車両関連費用を削減した成果を発表しました。

千春会からは発表者やサポーター等、総勢40名余の法人職員が参加し見守る中、無事に学会発表も終わり、演者たちにも安堵の笑顔がこぼれました。「チーム千春会」は、これからも「より良質」を目指した新たな取り組みと努力を重ねてまいります。

未来につなげて...

看護実習、職場体験受け入れ

千春会では、様々な形で「医療と介護」に関わる実習や体験を受け入れています。体験や学びの機会を持つ事が、若い方々の未来の糧となることを願っております。



在宅看護実習

京都府立医大看護学科4回生の在宅看護実習生2名を、訪問看護ステーションで受け入れました。まず、法人全体の相互連携や在宅看護業務など説明の後、先輩看護師に同行して訪問看護の現場を体験。サービス担当会議出席や、実習内容のカンファレンス等を行いました。



矢崎所長・訪問看護スタッフとのカンファレンス (右:小松指導教諭・福田さん・仲田さん)

お二人からは「乙訓地域として情報共有できる『在宅療養手帳』に驚きました。」「千春会では、訪問介護センターとの情報共有や医療と介護の連携はもちろん、基幹病院や地域の開業医の先生方、多職種との連携がなされ、情報交換が来ているので、スゴイと思いました。」との感想をいただきました。

在宅療養手帳とは

乙訓医師会が主導となり、改善・修正を経て作成された「在宅療養手帳」は、乙訓地域に住まう方々が安心して在宅生活を継続していただけるよう、ご本人・ご家族さま、保健・医療・介護・福祉の関係機関(行政、病院、診療所、介護・福祉事業所等)等との情報共有及び連携ツールとして1996年に発行され、15年間乙訓地域で有効活用されている手帳です。

平成20年「日本医師会最高優功賞」、平成21年「保健文化賞」を受賞するなど、全国的にも注目されています。

ワクワク チャレンジ神川! ドキドキの職場体験 がんばった中学生

京都市立神川中学校

毎年、受け入れている中学生職場体験。今年も京都市立神川中学校の中学生が「千春会病院」と「介護老人保健施設 春風」で「医療と介護」に関わる仕事を体験しました(6/5~6/8)。

放射線科・介護体験



お姉さんナースに見守られながら...

看護部体験

上羽さん

看護師さんは、血圧を測ったり、様子を見て回ったり、大変な事がいっぱい足も痛かったけど、頑張りました。コミュニケーションが難しく状態を良く知らないと言われたら...

大瀬さん

驚く事が多く、面白い患者さんと話をするのが楽しかった。体温計がはさめなくて困ったが、将来は人や動物など命に関わる仕事に就きたいです。皆さんが仲良さそうでした。

上坂さん

人と関わる仕事が好きで、中でも介護関係の仕事に興味がありました。シーツ交換や、帰られる際、皆さんに挨拶したことが楽しかったです。放射線科では、いろいろな画像も見せてもらいました。

山本さん

理学療法士になりたいので、介護施設を選びました。おじいちゃん、おばあちゃんとおもしろい話をして楽しかったです。

姫島くん

昔から、お年寄りのおられる施設で働いてみたいと思っていました。とにかく全部楽しく、難しいと思っただことはなかったです。

堤さん

お母さんの仕事に近いのでやってみようと思いました。お年寄りの方が、昔の話を笑顔で楽しそうに話してくれて、私も笑って聞けたのが良かった。放射線科も、どうものが興味があったので体験できてよかったです。